

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年12月16日

上場会社名 カワセコンピュータサプライ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7851 URL https://www.kc-s.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川瀬 康平
 問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者兼総務部長 (氏名) 梶山 伸夫 (TEL) 06-6222-7474
 四半期報告書提出予定日 平成27年12月16日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----------------|------|----------------------------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 1,479 | △8.3 | △11 | — | △1 | — | △9 | — |
| 27年3月期第2四半期 | 1,612 | 10.5 | 9 | — | 40 | — | 31 | — |
| | 1株当たり 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 28年3月期第2四半期 | △1.99 | | — | | | | | |
| 27年3月期第2四半期 | 6.55 | | — | | | | | |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 4,272 | 3,392 | 79.4 |
| 27年3月期 | 4,461 | 3,457 | 77.5 |

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 3,392百万円 27年3月期 3,457百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 |
| 28年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 10.00 | 10.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 3,400 | 3.0 | 60 | 10.9 | 65 | △23.7 | 50 | △24.1 | 10.57 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

| | | | |
|----------|------------|--------|------------|
| 28年3月期2Q | 5,160,000株 | 27年3月期 | 5,160,000株 |
|----------|------------|--------|------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|----------|--------|----------|
| 28年3月期2Q | 429,110株 | 27年3月期 | 429,053株 |
|----------|----------|--------|----------|

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 28年3月期2Q | 4,730,929株 | 27年3月期2Q | 4,775,158株 |
|----------|------------|----------|------------|

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における日本経済は、中国を始めとする新興国経済の減速の影響から輸出や生産に鈍さがみられるなど不安要素もありますが、企業収益や雇用環境の改善がみられるなど総じて景気は緩やかな回復基調が続いています。

ビジネスフォーム業界におきましては、電子化などによる帳票の総需要の減少や競争激化による価格低下に加え、原材料の値上がり等の影響を受け、引き続き厳しい状況が続いております。

このような情勢の中で、営業部門におきましては、BPO、情報処理案件獲得に向けた提案営業の推進、金融、通販業界や中央官庁、外郭団体を中心に新規先、新部署開拓に注力してまいりました。また、既存先でポテンシャルのある先にターゲットを絞り受注の回復に努めました。

生産部門におきましては、品質、生産性向上による利益確保をめざすとともに、外注案件の内製化や省力化に努めました。また、原材料の値上がりを踏まえた原材料使用高の低減、運送コストの見直し等に努めました。

しかしながら、予想以上に現状は厳しく、売上高は1,479百万円（前年同期は1,612百万円）、経常損失は1百万円（前年同期は40百万円の経常利益）、四半期純損失は9百万円（前年同期は31百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① ビジネスフォーム事業

企業のコスト見直しによる需要の減少、価格競争激化の影響により、売上高は前年同期と比べ、88百万円減少の944百万円（前年同期は1,032百万円）、セグメント利益は140百万円（前年同期は140百万円）となりました。

② 情報処理事業

幅広く新規案件獲得に向けた営業活動を行いました。既存取引先の需要減の影響もあり、売上高は前年同期と比べ44百万円減少の535百万円（前年同期は580百万円）、セグメント利益は28百万円（前年同期は39百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の変動状況

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べ16百万円減少し、2,505百万円となりました。これは主に「商品及び製品」が11百万円、「原材料及び貯蔵品」が37百万円、「仕掛品」が8百万円とそれぞれ増加し、「現金及び預金」が71百万円減少したことが要因となっております。

固定資産は前事業年度末と比べ172百万円減少し、1,767百万円となりました。これは主に「投資その他の資産」に含まれる「保険積立金」が18百万円増加し、減価償却の影響により「有形固定資産」が63百万円、「無形固定資産」が12百万円、「投資その他の資産」に含まれる「長期預金」が100百万円とそれぞれ減少したことによるものです。

流動負債は前事業年度末と比べ97百万円減少し、733百万円となりました。これは主に「短期借入金」が35百万円、「その他」に含まれる「未払金」が18百万円、「未払消費税等」が40百万円とそれぞれ減少したことが要因となっております。

固定負債は前事業年度末と比べ25百万円減少し、147百万円となりました。これは主に「その他」に含まれる「リース債務」が23百万円減少したことによるものです。

純資産の部は前事業年度末と比べ65百万円減少し、3,392百万円となりました。これは主に「その他有価証券評価差額金」が8百万円、「利益剰余金」が56百万円とそれぞれ減少したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、投資活動により7百万円の収入、営業活動により19百万円、財務活動により109百万円とそれぞれ支出した結果、前事業年度末に比べ121百万円減少し1,748百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間は、主に非現金支出費用の減価償却費76百万円、仕入債務の増加額18百万円が増加要因となり、棚卸資産の増加額57百万円、法人税等の支払額15百万円、その他に含まれている未払消費税等の減少額40百万円が減少要因となったことにより、営業活動によるキャッシュ・フローは19百万円の支出（前年同四半期は55百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間は、主に定期預金の払戻による収入が50百万円、有形固定資産の取得による支出23百万円、保険積立金の積立による支出19百万円により、投資活動によるキャッシュ・フローは7百万円の収入（前年同四半期は97百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間は、主に短期借入金の純減額35百万円、リース債務の返済による支出23百万円、配当金の支払額47百万円を行ったことにより、財務活動によるキャッシュ・フローは109百万円の支出（前年同四半期126百万円の支出）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の見通しにつきましては、現時点における修正はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,949,766 | 1,878,180 |
| 受取手形及び売掛金 | 474,989 | 472,737 |
| 商品及び製品 | 32,030 | 43,741 |
| 仕掛品 | 9,209 | 17,978 |
| 原材料及び貯蔵品 | 21,551 | 58,588 |
| その他 | 33,985 | 33,838 |
| 貸倒引当金 | △127 | △48 |
| 流動資産合計 | 2,521,405 | 2,505,016 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 350,067 | 336,331 |
| 土地 | 523,057 | 523,057 |
| その他(純額) | 331,439 | 281,614 |
| 有形固定資産合計 | 1,204,564 | 1,141,002 |
| 無形固定資産 | 34,593 | 22,495 |
| 投資その他の資産 | 700,459 | 603,978 |
| 固定資産合計 | 1,939,617 | 1,767,477 |
| 資産合計 | 4,461,022 | 4,272,494 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 162,553 | 180,579 |
| 短期借入金 | 406,640 | 371,640 |
| 未払法人税等 | 19,570 | 10,291 |
| 賞与引当金 | 40,786 | 36,262 |
| その他 | 200,977 | 134,382 |
| 流動負債合計 | 830,527 | 733,156 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 6,720 | 3,400 |
| 退職給付引当金 | 52,180 | 51,264 |
| 役員退職慰労引当金 | 30,963 | 37,085 |
| その他 | 82,906 | 55,568 |
| 固定負債合計 | 172,769 | 147,318 |
| 負債合計 | 1,003,297 | 880,475 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,226,650 | 1,226,650 |
| 資本剰余金 | 1,172,655 | 1,172,655 |
| 利益剰余金 | 1,122,678 | 1,065,961 |
| 自己株式 | △105,317 | △105,338 |
| 株主資本合計 | 3,416,667 | 3,359,928 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 41,057 | 32,090 |
| 評価・換算差額等合計 | 41,057 | 32,090 |
| 純資産合計 | 3,457,725 | 3,392,018 |
| 負債純資産合計 | 4,461,022 | 4,272,494 |

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 売上高 | 1,612,944 | 1,479,799 |
| 売上原価 | 1,163,546 | 1,072,720 |
| 売上総利益 | 449,397 | 407,079 |
| 販売費及び一般管理費 | 440,097 | 418,294 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 9,300 | △11,215 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 221 | 797 |
| 受取配当金 | 1,580 | 1,671 |
| 助成金収入 | 12,128 | - |
| 保険差益 | 11,967 | - |
| 作業くず売却益 | 1,956 | 2,036 |
| 為替差益 | 181 | 12 |
| 循環取引等差益 | 4,720 | 6,150 |
| その他 | 3,361 | 2,445 |
| 営業外収益合計 | 36,117 | 13,112 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4,707 | 3,515 |
| その他 | 677 | 365 |
| 営業外費用合計 | 5,385 | 3,881 |
| 経常利益 | 40,032 | △1,984 |
| 特別利益 | | |
| 有形固定資産売却益 | 61 | - |
| 特別利益合計 | 61 | - |
| 特別損失 | | |
| 有形固定資産除却損 | - | 78 |
| 投資有価証券評価損 | - | 1,609 |
| 特別損失合計 | - | 1,687 |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | 40,093 | △3,672 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 8,794 | 5,736 |
| 法人税等合計 | 8,794 | 5,736 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 31,299 | △9,408 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | 40,093 | △3,672 |
| 減価償却費 | 84,626 | 76,300 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △149 | △78 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 844 | △4,523 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 5,686 | △915 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 4,325 | 8,481 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,802 | △2,468 |
| 支払利息 | 4,707 | 3,515 |
| 保険差益 | △11,967 | - |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | △61 | - |
| 有形固定資産除却損 | - | 78 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | - | 1,609 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △37,584 | 2,252 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △25,456 | △57,517 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 9,641 | 18,025 |
| その他 | 199 | △41,783 |
| 小計 | 73,104 | △694 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,685 | 2,468 |
| 利息の支払額 | △4,808 | △3,460 |
| 法人税等の支払額 | △2,902 | △15,584 |
| 役員退職慰労金の支払額 | △11,557 | △2,359 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 55,520 | △19,630 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | - | 50,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △41,281 | △23,441 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 151 | - |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,845 | △480 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △43,069 | △530 |
| 保険積立金の積立による支出 | △16,830 | △19,111 |
| その他 | 7,411 | 988 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △97,465 | 7,426 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △40,000 | △35,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △3,320 | △3,320 |
| 自己株式の取得による支出 | △11,280 | △21 |
| リース債務の返済による支出 | △24,088 | △23,815 |
| 配当金の支払額 | △47,767 | △47,237 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △126,456 | △109,394 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 181 | 12 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △168,219 | △121,585 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,829,483 | 1,869,766 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,661,263 | 1,748,180 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期損益計算 書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|----------------|---------|-----------|--------------|--------------------------|
| | ビジネスフォー ム事業 | 情報処理事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,032,651 | 580,292 | 1,612,944 | — | 1,612,944 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,032,651 | 580,292 | 1,612,944 | — | 1,612,944 |
| セグメント利益又は損失(△) | 140,086 | 39,135 | 179,222 | △169,922 | 9,300 |

(注) 1. 「調整額」の区分は全社費用を記載しております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期財務諸表の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期損益計算 書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|----------------|---------|-----------|--------------|--------------------------|
| | ビジネスフォー ム事業 | 情報処理事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 944,349 | 535,450 | 1,479,799 | — | 1,479,799 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 944,349 | 535,450 | 1,479,799 | — | 1,479,799 |
| セグメント利益又は損失(△) | 140,983 | 28,098 | 169,081 | △180,296 | △11,215 |

(注) 1. 「調整額」の区分は全社費用を記載しております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期財務諸表の営業損失と調整を行っています。